7	フーク	1
	45 DJ	安平町に住んでみて・活動してみての感想
WG	種別	良 い と こ ろ 課 題 や 改 善 点
		◆ 災害など少ない
		◆ スポーツ施設が多い ◆ 町内の統一性が薄い
		◆ 身近に遊びに行ける自然がある
		◆ 鹿公園の環境が良い
		◆ 騒音がない
	   生活環境	◆ 自然が良い
	工口垛况	◆昭和の時代
		◆ 高齢化率が高いが元気
		◆ まちの印象: 商店がある
		◆ 災害が少なく暮らしやすい
		◆ 自然が豊かで健康に繋がる
		◆ 交通・JR・郵便局・足がある
		◆ 活気がある ◆ 商店に活気が感じられない
		◆ 協力してくれる
1		◆ 気に留めてくれる
住	産業観光	◆ どこにも目がある
民		◆ 工場があり活気・元気が見える
生		◆ うまかまつりの花火がすばらしい
活		◆ 両地区にある公園は良い
W		◆工場などあり活気がある
G	インフラ	◆ 居住地に森林公園がある ◆ ITインフラが遅れている
G	住環境	<b>◆</b> 空港が近い
		◆空港や都市に近くて便利
	   福祉	◆ 元気なお年寄りが目立つ
	介護	◆ 元気ハツラツとしたお年よりが多い
		◆ 高齢者が元気 
	子育て	◆ 子どもの挨拶が良い
	教育	• のんびりしてる
	文化	◆文化的活動が優れている
	スポーツ	◆ 歴史的な部分ですぐれてる 
		◆ スポーツ施設が良い
	地域	◆ 早来・追分意識がある
	3ミュニティ	◆早来・追分意識が強い
		◆ 早来・追分地区に壁がある
	行政運営	◆ 人が集まるところにWIFIが必要
		i L

7	ワーク 2			
w G	種別	10年後、安平町にどのよ 私の「目指す姿」	うなまちになってほしい?   皆 さ ん の ご 意 見 な ど	
	生活環境	<ul><li>自然環境が崩れず土地利用されるまち</li><li>安心できるまち</li><li>居心地の良さが感じるまち</li></ul>	・太陽光パネルばかりが増え、景観を悪くすることがないように土地利用がされるまち・緑化が減っている。規制も必要・町内会の結束、自らの環境整備(除雪・除草・周りの協力)・人と人との交わりを大切にしていくべき	
	産業観光	<ul><li>◆ 食と観光と福祉の充実したまち</li><li>◆ 旅人がくるまち</li></ul>	・食料品等の店が少ない ・食・Iネルギーの地産地消 ・交通が便利で素通りするのではないか? ・若者がSNSビジネスで町を豊かにする	
	インフラ 住環境	地域公共交通手段・町外移動の手段が充実して ・いるまち	・車を手放した高齢者が交通難民にならない工夫が必要	
	福祉	<ul><li>◆ 元気な年寄りのまち</li><li>◆ 若い人との交流が多いまち</li></ul>	・寝たきりにならないような運動事業や医療体制 を構築すべき ・在宅介護の充実	
① 住 民	介護	◆ 健康長寿のまち 高齢者が安心して暮らせる医療・介護の充実したま ◆ ち	・若い人も医療は大事だが、高齢者にとっても医療機関の確保により、安心できる在宅での介護 に繋がることが望ましい	
生活	子育で 教育	◆ 子どもの笑顔が絶えないまち	・安心して子どもを産めるまちなど(貧困率)	
W		<ul><li>◆ 小中高校生が常に団地内を歩く姿が見えるまち</li></ul>	・持続可能⇒若い人が生活でき、起業できる体 制	
G		◆ 他の町より1.5倍子どもが多いまち	・多様性のある子どもを見極める	
	文化 スポーツ	◆ たのしいまち ◆ SLを中心としたまち	・JRの活用。種類の違うSLを追加で配置しては どうか。(今後どのようにSLを中心とした将来的 なストーリー展開をするかが重要という意見あ り)	
		◆ 多様性(価値観・生き方の違い)を認めるまち	<ul><li>・住民同士の助け合いがこれからも必要</li><li>・住民自らまちをきれいにキャンペーンを実施</li></ul>	
	地域	◆ 高齢者と若者が住み続けられるまち	・自治会町内会の加入率を上げる ・公共交通の強化で交通弱者をなくす	
	] <u>\$1</u> 277	◆ 行政と住民が相互に信頼しあえるまち ◆ ルールを守るまち	・若者が住み続けるということは、職場が必要であり、工場等の誘致に力を入れるべき ・社会常識や社会ルールを守れない住民が増加している。ルール強化が必要なのだろうか	
		  ◆ 1 0 年後も安平町(再合併しないまち)	・合併10周年を検証するのが必要	
	行政運営	◆ 合併してよかったと思えるまち	・合併してよかったと言われるようにしたい ・地域間の壁をなくす工夫が必要	

ŗ	フーク	1	
w G	種 別	安 平 町 に 住 ん で み て ・ 良 い と こ ろ	活動してみての感想課題や改善点
		◆ 出かけるのに便利な町・・車がある場合	◆ まちに元気がない
		◆ 道路の整備	◆ 道路の草刈。きれいな町という印象が大切
		◆ 大きな災害なく住み易い	
	#\XT=##	◆ 自然にあふれ住み易い	
	生活環境	◆ 空港に近い	
		◆ 札幌に近い	
		◆ 土地が安い	
2		◆ 人ごみが無いので暮らしやすい	
イ	産業観光	◆ 酪農発祥の地	
ンフ		<ul><li>◆ 競馬ファンを集められる</li><li>病院が少なく都市部に出てしまう。良い先生を呼べばよい</li></ul>	
ラ	インフラ	◆ 交通アクセスが良い。空港、ICが近い	◆ 水道料金が高い
W		◆ 自然が多くすみやすく、ずっと住み続けたい	◆ 商店街に活気がない。跡継ぎがいない
G			◆ 公共交通が不便
			◆ 空港・港が近いが活かされていない
	福祉 介護	◆ 病院が少ない	
	子育T 教育		
	文化 スポーツ	<ul><li>◆ 小さい町だけどスキー場・スケートリンクがある</li></ul>	◆ ゴルフ場の活用
	地域 ]ミュニティ		まちに活気がない (若い人少ない。みこしない。 町民運動会ない)
	行政運営		

Ţ	フーク	2	
w G	種別	10年後、安平町にどのよ 私の「目指す姿」	うなまちになってほしい? といって 意 見 な ど
		◆ 地の利を活かせるまち	・ICがあり札幌圏への通勤に利便性があることを PRし、併せて空き家対策を講じれば人口増加 に寄与するのではないか
	生活環境	◆ 多種・多様な働く場のあるまち	・農業・産業のみではなく、IT関係の企業を集 約できれば若い世代の取込みにも繋がる
		◆ 老後安心して生活できるまち	・高齢者においては、町内公共交通に対し不便 であると感じている。代わりとなる交通手段の検 討が必要
		◆ 通過されずに立ち寄られるまち	・鹿公園から安平山へ回遊できるルートがあると 良い ・イベントなどが開催された際、宿泊施設がないこ
	産業観光	◆ 宿泊施設がたくさんあるまち	とから町への恩恵を感じないことから出されたもの
		◆ 競馬ファンが集まるまち	・仲の良いまちにしたい。また、地域の意識が強い部分もある。早来地区・追分地区という隔たり
		◆ みんな仲良いまち	を感じるため、一体感醸成のために交流の場など があればよい
2	インフラ	<ul><li>◆ 安全安心なまち</li></ul>	<ul><li>・子どもが集まりやすい公園はどのようなものか判断する⇒子ども中心に考える</li></ul>
イン		◆自然の美しいまち	・整備された公園があると良い。皆が集まれる場
フラ		<ul><li>◆ 活気のあるまち</li><li>◆ 子どもたちが安心して暮らせるまち</li></ul>	所が必要(大島山林などせっかくありながら、整備が行き届いていないのは残念)
W	福祉 介護	◆ 老人に優しいまち	
		◆ スポーツ施設を活かした子育ての出来るまち	・高齢者の交通弱者対策に加え、子どもの部活動などの交通対策も必要
	子育て 教育	◆ 子ども・若者の多いまち	・IT産業など、若者のニーズに合った企業の誘致
	<b></b>	◆ 皆で子育てするまち	・サケの古里⇒巣立つ子どもたちが安平町へ帰っ てくることをイメージ化したもの
		◆ サケの古里のまち	(帰りたいと思えるまち) ・既に地域にあるものを活用していくべき
	文化 スポーツ	◆ ゴルフ好きが集まるまち	・町内にゴルフ場はたくさんあるものの、沖縄県のように子ども達の練習の場がないことや金銭面・
		◆ スポーツが盛んなまち	指導面でのサポートがないことから、活かせる魅力である。
	地域 ]ミュニティ	<ul><li>◆ 挨拶が出来るまち</li></ul>	・子どもも大人も挨拶が良い。 ・安平町は住みやすい。
	行政運営	◆ ふるさと納税がたくさんあるまち	

ŗ	フーク	1	
W G	種別	安 平 町 に 住 ん で み て・ 良 い と こ ろ	活動してみての感想 課題 や 改 善点
	生活環境	<ul><li>田舎らしさを感じる風景にノスタルジーを感じる</li><li>自然豊か</li><li>都市空港が近く便利</li><li>鹿公園の散歩道</li><li>エゾモモンガ</li></ul>	<ul><li>人と馬との距離が遠い</li><li>商店街が寂しい</li><li>駅前周辺の活性化が必要</li><li>町の情報がわかりづらい。調べなければならない</li></ul>
③ 経 済	産業観光	<ul><li>◆ 食べ物がおいしい</li><li>◆ SLの保存状態が良い</li><li>◆ 農業が盛んである</li><li>◆ 農家の人々がすごい。職人技</li><li>◆ 馬産業がとても有名</li></ul>	<ul><li>◆ 必要とされる農業を再興させていきたい</li><li>◆ 観光での情報発信が不十分</li></ul>
産業	インフラ	<ul><li>◆ 交通アクセスが良い</li><li>◆ 企業立地に適地</li></ul>	◆ 活用されていない場所・施設がある
W	福祉 介護		
	子育て 教育	◆ 子どもが安全・安心に暮らせる環境	◆ 雨天の日に遊べるところが少ない
	文化 スポーツ	<ul><li>◆ スキー場が身近にある</li><li>◆ スポーツ活動に対する支援が充実している</li></ul>	
	地域 Jミ1ニティ	<ul><li>◆ コンパクトなまちだからこそ知り合いになれる人が多い</li><li>◆ 顔見知りになりやすい</li><li>◆ ○○したいという人にはとてもウェルカム</li><li>◆ 地域の協力性がある</li></ul>	活動の場に集まる人・依頼される人が片寄っ <sup>◆</sup> ている
	行政運営		

_			十成20年0月8日美旭
- ·	フーク	2	
W G	種 別	10年後、安平町にどのよ	うなまちになってほしい?
0	12 //	私の「目指す姿」	皆 さ ん の ご 意 見 な ど
		暮らす人々が役割(コミュニティから頼られる実感)  ◆ を感じられるまち  ◆ 移住したいまちNO.1	・日常の暮らしの中で、周りの人々に必要とされる関係性がほしい。具体的には自治会や各種コミュニティにおいて、役割を持ち頼られることが生きがいに繋がる ⇒自分の得意分野の共有。仲間づくりの見える
	生活環境	◆ 車が無くても病院・買い物に簡単に行けるまち	→日分の得息分割の共有。仲间 りつの兄える 化 →必要とされることが生きがいに ・安平町への移住者はいるが、まちとの繋がり方 がわからない方がいる ・田舎らしさ落ち着く町並みを大切にすること
		◆ 時間が緩やかに過ぎるまち	⇒それが人柄や住環境に影響する
		<ul><li>◆ 働く場所が多いまち</li></ul>	・働く場所がないから人が増えない(雇用はあるがニーズとのミスマッチが生じている)
	産業観光	◆ 多くの人が訪れる活気あるまち	・馬で有名なので、もっとうまく町を P R できればいい いい ・安平町は誰が見ても第一次産業のまち。地産
	インフラ	◆ 自然と食が豊かなまち	地消、自給自足が可能なまちを目指すべき
3	ロスプラー 住環境		
経済	福祉	◆ 墓守りが続くまち	
済産業	子育て 	◆ 子どもたちがあふれるまち	・上士幌町のようにふるさと納税の用途を明確化するなど、政策を集中させることでアピールにもつながる。
W G		◆ 子育てがしやすいまち	・農家の知恵や技術は、一種のまちの魅力・強みである。それを見れる感じれる環境があればよ
		◆ 安平町に子どもたちが住み続けられるまち	のためる。それで元れる感じれる泉境があれるよ
		第一次産業の作り手の暮らし方、仕事が見せれれ るまち	・現実的には給食の全てを地産で賄うことは難し いが、その割合を増やす努力、食育の観点から
		◆ 学校給食で地元食材100%のまち	子どもに食と農業のつながりを実感させることはこ の町では極めて重要。
		◆ 文化やスポーツでNO.1になれるまち	・ゴルフ少年少女の育成⇒指導必要 ・追分高校にゴルフ部を!
	文化 スポーツ	◆ スポーツをやってる子どもの送迎があるまち	・子ども達の育成のためにゴルフを無料にする。 ・競技人口の少ないスポーツ、ゴルフなど個人競技の施設環境も充実。これを活用し、競技者に
		◆ 部活動でオール安平になれるまち	金銭面・指導面で充実させるべき
	地域 ]ミュニティ	◆ 海外の人が訪れるまち、住んでもらえるまち	・町内企業においても、海外からの労働者が数 多くおり、そのような海外の方の受入体制が必要
	行政運営		

## ワークショップ 意見内容

平成28年6月8日実施

7	フーク	1
W G	種別	安 平 町 に 住 ん で み て ・ 活 動 し て み て の 感 想 良 い と こ ろ 課 題 ゃ 改 善 点
	生活環境	<ul><li>◆ 自然が豊か</li><li>◆ 気候がgood</li><li>◆ 日本最古の保有林が街なかにある</li></ul>
	産業観光	◆食べ物がおいしい
健康福	インフラ	<ul><li>◆ 町外へのアクセス</li><li>◆ 都市に近く便利</li><li>◆ 車が運転できなくなったときどうか?</li><li>◆ 売ってやるというお店がある</li></ul>
祉 W	福祉 介護	◆ 声掛けがある
G	子育て 教育	◆検診が良い
	文化 スポーツ	◆ スポーツ施設が多い
	地域 Jミ1ニティ	<ul><li>◆ 町民が協力的。耳を傾けてくれる</li><li>◆ おすそわけがある</li></ul>
	行政運営	

Ţ	フーク	2	
W G	種別	10年後、安平町にどのよ	うなまちになってほしい?
	12 %,	私の「目指す姿」	皆 さ ん の ご 意 見 な ど
	生活環境	◆ 近くで買い物ができるまち	・通勤してしまう。都市に近いから住まない。都市 (千歳・苫小牧)と比べると利便性に欠ける ・将来的に車を手放したときに近場で買い物がで きる環境の整備は必要
	産業観光	◆ 若い世代が働ける所があるまち	・まちの知名度が低い ・交流人口はあるが、通過地点として捉えられて
		◆ 目的を持って来訪できるまち	いる。滞在できる目的を見出すことが必要である
		◆ 生活がしやすいまち	・現代社会は、共働きで(働き口が)ないと暮らせない(経済的な裕福さを求める社会。人口
4	インフラ 住環境	◆ 宿泊できる施設があるまち	を維持して良くためには仕事と暮らしやすさがセットである必要がある) ・日用品が購入可能な中型商店は必須 ・閉店が早く、急な来客時に困る
健		◆ 老人の住みやすいまち	
康	福祉	◆ 歳をとってもイキイキ暮らせるまち	・安平町で最期を迎える(自己完結)できる
福		◆ 歳をとってもこのまちで死ねるまち	・老後も安心して楽しく暮らすための施設・環境
祉	介護	◆ 身近に医療機関のあるまち	の整備が必要
W		◆ 自己完結できるまち	・・子ども親戚に迷惑をかけない終末=自己完結
G		◆ 健康管理に安心できるまち	
		  ◆ 若者が住みやすいまち	・病児保育の対応(受給関係が課題) ・子育てボランティア⇒施設
	子育て 教育		・働くための体制整備が必要
		◆ 安心して仕事と子育てを両立できるまち	<ul><li>・0歳から子どもを預かってもらえる所</li><li>・要支援児への保育</li></ul>
	文化 スポーツ		
	地域	◆ 老人も楽しく生きられるまち(高齢者を活用する)	・若い世代の集まる場があれば高齢者との交流 も可 ・集まれる場所(食を目的・作ることも) ・世代・年代を問わず集まれる場所があると良い
	381271	地域に居場所があるまち(高齢になっても社会貢 ・献)	・親を呼び寄せても居場所がある ・地域に入り込める場所 ・引きこもり防止
	行政運営		
		L	1

ŗ	フーク	1
w G	種 別	安 平 町 に 住 ん で み て ・ 活 動 し て み て の 感 想 良 い と こ ろ 課 題 ゃ 改 善 点
	生活環境	<ul><li>◆ 空港からすぐ自宅に着く</li><li>◆ 交通の便が良い</li><li>◆ 都市に近い</li></ul>
	産業観光	◆ 馬が多い
⑤ 子 育 て	インフラ	<ul> <li>自然が豊か</li> <li>カブトムシがいる</li> <li>静かに生活ができる</li> <li>人の顔が見えて安心できる</li> <li>コンパクトなので活動がしやすい</li> <li>住みよい(病院・店もある)</li> </ul>
教	福祉介護	プレママから子育てになるまで、保健師さんが丁寧に  * 話を聞いてくれる
育 W G	子育て 教育	<ul> <li>◆ 高校が胆振・空知・石狩方面</li> <li>◆ PTA活動。成り手不足・人選</li> <li>◆ 通学便利</li> <li>◆ 子ども会の統合。子どもの数が少ない</li> <li>◆ 学校の人数が多くなく、相談に乗ってくれる</li> <li>◆ 送迎の問題があり、スポーツをやりづらい</li> </ul>
	文化 スポーツ	<ul><li>◆ 全国大会に行っている</li><li>◆ 補助金がある</li><li>◆ 総合体育館がない</li></ul>
	地域 ]ミュニティ	<ul> <li>◆ 人がやさしい</li> <li>◆ 町民・地域の繋がりが強い</li> <li>◆ みんな知り合い</li> <li>◆ 新しい取り組みに消極的</li> <li>◆ イベントなどは昔のほうが楽しかった</li> <li>◆ 町内会役員の高齢化</li> </ul>
	行政運営	◆ 役場の窓口の方が親切

5	フーク	2	
W G	種 別	10年後、安平町にどのよ 私の「目指す姿」	うなまちになってほしい? 皆 さ ん の ご 意 見 な ど
	生活環境	<ul><li>◆ 今くらい自然のあるまち (程よさ)</li><li>◆ 最低限今くらい住みよいまち</li><li>◆ 静かで都会的なまち</li><li>◆ マイカー不要のまち (地域内完結)</li></ul>	<ul><li>・人が住むために環境を破壊しないでほしい</li><li>・一通り揃ってるまちで生きている</li><li>・静かで都会的=垢抜けている(おしゃれ)</li></ul>
		◆ 若者が活躍できるまち	・活躍の場=働く場所 ・同級生が都市へ流出。働く場所・産業があれ ばいい
	産業観光	<ul><li>→ スタバができるくらいのまち</li></ul>	・スタバ、企業が入ってきているまち (⇒スタバに 選ばれる = 便利でおしゃれなまちの象徴) ・アルテピアッツァ美唄のような文化的なおしゃれ な施設
		◆ ゆとりのあるまち	・経済的に豊かでゆとり(時間的ゆとり)を持って暮らせるまち
		◆ 循環するまち(エネルギー、地域通過、食材)	・本格的な森や川ではなく、整備された公園を想定(川に入れる。アスレチックが森の中にあるよう
	イノノフ	◆ 森や川など子どもが安全に自然と親しめるまち	な) ・滝野すずらん公園のミニチュア版がほしい
⑤ 子	工物光	◆買い物に困らないまち	⇒子どもの遊び場 ・地区の拠点商店がなくなっている
育		◆ 経済的に豊かでゆとりを持って暮らせるまち 	・地元で買い物しましょう。町民意識・20年後今の仕事がなくなる。ロボットに仕事
7	福祉介護	◆ じいちゃん・ばあちゃんが元気で働いているまち	を取られていいのか?生きがいのあるまち。楽しめるまち
•		◆ 生きることを楽しめるまち( A I に勝てる)	・元気で働く⇒健康に繋がる ・昔は道路で、外で遊んでいた
教 育	子育で 教育	◆ 外で元気に子どもたちが遊んでいるまち	・子どもの姿が見えるまち
W		◆ 保育園から中高が一緒のまち(教育一貫性)	・保育園と中学校が連携し、生徒が園児の面倒をみるなどの一体となった取り組みにより、育ちの連続性を生む
G		◆ 教育と子育てで選ばれるまち	・三世代がうまくいくと皆が活きる ・子育ては力を入れて人口が増えている事例が
		◆ 子どもの放課後の活動が充実しているまち	ない ⇒学力・体力に強みのある小中学校・園がある
		<ul><li>→ 子どもがあふれるまち</li></ul>	と人が流れてくる ・学校帰りに歩いていけるところがあればいい
		◆ 子どもたちが夢を持てるまち	・全道・全国区のスポーツは多いことから、オリンピックを目指す選手のサポートなど
	文化 スポーツ	◆ オリンピック選手をたくさん出すまち	・いいものを見る。聞ける。感じれる。 ⇒一流の人が体感できる。目標ができる。本物 を見せて夢が持てる
		◆ 子どもたちの長所が伸ばせるまち	・競技の選択肢が広がる環境があると子ども達が 伸びる。一芸に秀でてる人として育てば。。
		◆ 高齢者と子どもの交流があるまち	・通学時に声をかける
	地域	◆ 町内イベントが盛り上がるまち	・うまかまつり以外にも盛り上がるイベント・祭り
	381271	◆ 助け合えるまち	⇒縮小している
	行政運営	◆ (安)心が(平)穏やかになるまち	・これは外せない。

ŗ	フーク	1
W G	種別	安 平 町 に 住 ん で み て ・ 活 動 し て み て の 感 想 良 い と こ ろ 課 題 ゃ 改 善 点
	生活環境	<ul><li>◆ 自然が豊か</li><li>◆ 空がきれい</li><li>◆ 田舎ならではの静かな環境</li></ul>
⑥ 行	産業観光	◆ 大きな商業施設が近く、買い物が便利
政運営	インフラ	<ul> <li>大きな意味でアクセスが良い</li> <li>インフラを充実してほしい(ネット環境)</li> <li>徒歩での買い物はできない</li> </ul>
W G	福祉 介護	<ul> <li>公共交通手段の工夫が足りない</li> <li>JRの減便</li> <li>交通機関が整っていると外にPRできる</li> </ul>
	教育 文化 スポーツ	◆ 外で遊ぶ子どもをみることが少なくなった ◆ スポーツ施設が充実している
	地域 ]ミュニティ	<ul><li>◆ 知り合いが増える</li><li>◆ 女平町の知名度が低い</li><li>◆ 人々の動きが少ない</li></ul>
	行政運営	

ワーク		2	
W G	種別	10年後、安平町にどのよ私の「目指す姿」	うなまちになってほしい?   皆 さ ん の ご 意 見 な ど
		◆ 若い家族・世帯がたくさんいるまち	・若い人が集まる。子どもが増える ⇒高齢者との繋がりが出来る ・町の将来を担う若年層が、町内に残ってもらう
	生活環境	◆ 若者達の賑わうまち	ことが、及び学生や就職で転出しても結果的に 戻ってきてもらうことが重要
		◆ ほっとできる景色が残っているまち	・今いる若者を逃がさない ⇒子どもの遊び場の確保(子育て世代) ⇒人がいるから出来ることも増える
		<ul><li>◆ ここでよかったと思えるまち</li></ul>	・都会から戻り、自然や町並み等落ち着く環境がある
	産業観光	◆ 商店街の復活したまち	・賑わいがある (賑やかだったころの) 商店街に なればという期待がある
⑥ 行	インフラ 住環境	◆ 通信に困らないまち	・ネット環境が未だ整備されていない地域もある (富岡地区)
政運	福祉	◆ 安心して死ねるまち	・安平町内で最期まで穏やかに過ごせるまち ・交通網整備が必要(車が使えない人のため) ・交通網が今は課題
営 W	介護	◆ 公共交通機関の充実したまち	⇒既に流出している ・アクセスが便利で他で仕事ができる町内交通 網の充実
G	子育て	◆ 子どもが安心して遊べるまち	・保護者は、子どもが安心して遊べるところがあるなどを条件としてまちを選択しているのではないか
	教育	◆ しっかりとした人間力の育つまち	・子どもが望む学校環境・公園を整備する ⇒外にPRすれば人が増える
	文化 スポーツ		・スポーツ施設はあるが、人口減少によりスポーツ 少年団が活動できない ・少年団合併できない⇒移動手段がない
	地域 ]ミュニティ	◆ 町民の手づくりが見えるまち	
	行政運営	◆ 人口が減っていないまち	・借金がないまち ⇒安心できるまちづくりが出来ない ⇒無駄な事業(箱物)はいらない
		◆ 持続的行政運営ができるまち	⇒新しいものを作る必要性はない